

# "ごみ問題"と "行政サービスへの不満"の 二つが市民の重大関心事 市政の改革で市民の声を実現させよう！

400人以上が  
アンケートに回答

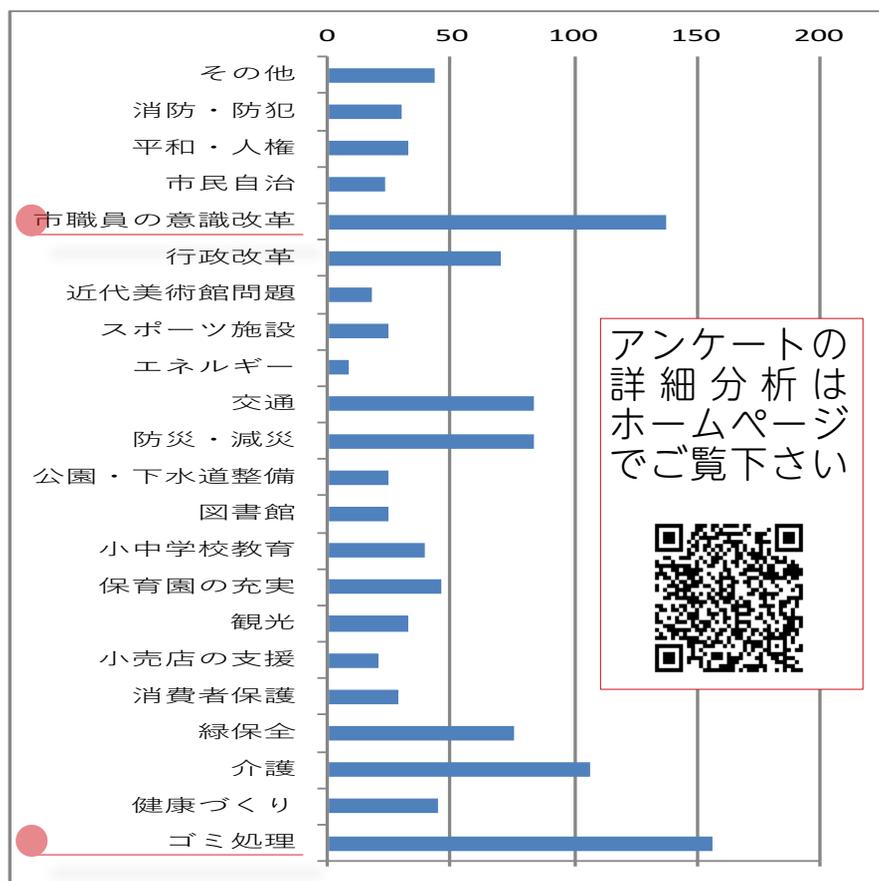
## 鎌倉市政を市民と働 く仲間に取り戻す会

事務局  
鎌倉地域労働組合総連合 〒248-0022  
鎌倉市常盤 115-3 TEL 0467-43-5191  
自治労連県本部 〒220-0031  
横浜市西区宮崎町 25 TEL045-262-0421  
ブログ：<http://blog.livedoor.jp/tell28000/>  
2017年6月発行

市民アンケートにご協力ありがとうございました。400人を超える回答があり、そのハガキのほとんどに自由記述があり、市民の皆様の「鎌倉をよくしたい」という強い思いを感じました。市民の感じる重大課題として、「ごみ問題 39.2%」「職員の意識改革 34.7%」の二つが突出しており、職員の意識改革については自由筆記として市政運営や行政施策への不満が多く、全体として「行政サービスへの不満」と「住民サービスの向上」を求める内容となっていました。

### 市民アンケートの実施

2017年1月29日（日）、3月11日（日）に鎌倉市内全域にチラシとアンケートはがき約2万枚を配布。回収率は約2%と高率でした。



アンケートの  
詳細分析は  
ホームページ  
でご覧下さい



### 市政の重大課題にゴミ問題（39・2%）

約4割の市民が市政の重大課題として選んだのはゴミ問題で、ゴミの戸別収集と有料化に関する記述が多くありました。「新しいゴミ処理施設を建設し、無意味な分別有料化をやめてほしい」「公園や海岸へのマナー掲示をきちんとしてほしい」「開発で緑地がどんどんなくなっている。樹木を保護する条例を作してほしい」などです。「観光」や「道路」「高齢者」などの項目を指摘しながらゴミ問題への言及も多数にのぼり、この問題の解決は緊急の課題です。

ゴミ問題に次いで市職員の意識改革（34・7%）にも多くの市民の関心があることがわかりました。この間、報道のあった職員の不祥事に関する指摘をする声も含まれていました。他方で「職員の意識改革」を選んだ声の中には、行政サービスの充実、市民対応に関する意見がほとんどを占めています。「バスやモノレールの利用補助」をもとめる声に対応しないことへの不満や道路補修やゴミ収集への対応の遅さを指摘する声、窓口でのやり取りへの改善提案も含まれています。

## 市民の声～アンケートの自由記載から

- ◆ ゴミ処理の職員様、雨の日も風の日もほんとうにきれいにさせていただいてありがとうございます。
- ◆ 災害に強い鎌倉を目指すためにも、直営の維持を頑張ってください。
- ◆ 窓口の対応はいつも親切です。
- ◆ 職員の仕事振りは良いが、人が足りなく、個々に負担が重くのしかかっている。職員増と業務に見合った給料の増が必要！職員への投資は将来の鎌倉のため。
- ◆ 労働者の権利主張を大切にしながら、不祥事に対して市民目線で考えて対応してほしい。
- ◆ 不当な圧力に負けず頑張ってください。労使交渉の健全化は民主主義の根本です。御会の活動に期待をしております。見えないところで応援する市民は多数いますので。
- ◆ 報道等で鎌倉市職員のネガティブな姿を流されていますが、一部の職員が行った行動で多くの職員が大変な思いをしていると思いますよ。多くの職員が胸を張って務めることが出来るように組合も職員をささえてほしいです。
- ◆ 図書館の職員採用が23年間なされていない件を読み、図書館に限らず市政を支える専門職の採用や待遇はきちんとしなければ将来、市民サービスの大幅な低下になるので、頑張してほしいと思いました。
- ◆ 正常な労使関係は近代社会に不可欠。民間企業のみならず、公務職場も同じ。ブラック企業、ブラック自治体は規制すべき。
- ◆ 市長・市議会・市職員＝良い市政を実施するには協力することが大切です。皆様の一層の努力を期待しています。
- ◆ 市の職員が多い。市役所に行くとなりの多さにもいつも驚かされる。民間企業ではとてもこんな人数を食べさせてはいけません。そんなに仕事があるんですか？
- ◆ 自分で判断することを恐れているのか、問題解決方法を考えようとするのではないかな。
- ◆ 市職員の意識改革を強く求めます。「自分ありき」とも取れる態度・言動が多い。「人ありき」を意識した裏面へ続く

思考・行動を学んでください。市長をはじめ総勢「緩慢」という感想。

- ◆ 東京都のように高齢者70歳からバスを無料にしてもらいたい。病院に行くにもすべて自分持ち、残念です。
- ◆ JR村岡駅など無駄な公共施設を止めて、暮らしの応援に役立つ予算に切り替えること。
- ◆ 1日過ごせる大きな公園を作ってほしい。小さくて誰も利用しない公園が多々ある。
- ◆ 移転して約4か月、隣近所との声かけ合い、親しみがないように思われる。

詳しくはこちらから

組合ホームページ：[www.kamakumi.com](http://www.kamakumi.com)

Twitter：<https://twitter.com/135kama>

Facebook：<https://www.facebook.com/kamakumi01/>

いざ鎌倉ブログ：

<http://blog.livedoor.jp/tell28000/>

最新情報発信中

## 鎌倉市政の正常化に向けた

### 確かな一歩とするために（市議選見解）

2017年4月23日投開票で行われた鎌倉市議会議員選挙は、有権者数147,435人中、46.33%の68,307人の投票のもと、26人の市議会議員を選出しました。この間、市職員組合への露骨な攻撃で、市民と職員に分断を持ち込んでいた会派の議員は4分の1に激減し、組合の活動に理解を示す会派や無所属の議員が大きく前進しました。

鎌倉市議会および鎌倉市政はこの4年間、市議会の一部議員がその権限を逸脱して、組合を敵視し弱体化を狙う活動を行う中、それを市長が事実上追認するという、全国的にも特殊で異状な状況の中で混乱を極めてきました。この様な中行われた市議会議員選挙で、市民の選択として、執拗な組合攻撃を繰り返してきた一部議員を激減させたことは大きな希望です。

私達は、2015年12月鎌倉市政の正常化を願い、この会を発足させ約2年半にわたり市民宣伝ビラや市民アンケートなど様々な活動を行ってきました。これも、鎌倉市役所に働く人たちが、憲法にもとづく労働法制が適用され、その事により市民のために全力で仕事に当たれるように、また、鎌倉市政が市民を主人公にした運営がなされるように、との思いからでした。

私達は、今回の結果は、鎌倉市政のこの4年間の異常な事態に対する市民の選択であり、市政正常化の第一歩であると考えています。まだまだ運動は続きます。今後も、鎌倉市民・職員の皆様、全国・全県から応援してくれている取り戻す会の様々な労働組合、市民団体、個人の皆様とともに取組を強めてまいります。

2017年5月8日  
鎌倉市政を市民と働く仲間に取り戻す会

# 第18回 地方自治研究かまくら集会

市民と市職員  
が学びあおう!!

2017年7月17日 月・祝

鎌倉商工会議所（鎌倉市役所前）

参加費 1,000円（チケットを購入の上ご参加下さい）

第1部 10:00～12:00

いま注目の憲法学者!!

記念講演 **木村 草太**（首都大学東京教授 / 憲法学）

「日本国憲法と地方自治」

1980年神奈川県横浜市生まれ。テレビ朝日2016年3月まで「報道ステーション」でコメンテーター、沖縄タイムスでの連載「憲法の新手」の他、その他ラジオ番組等、マスメディアでの活動も多い。

第2部 13:00～16:00 分科会

第1分科会 格差と貧困

第2分科会 市民が市政を動かし始めた ver.2!!

第3分科会 学校給食の民営化が拡大!?



主催

地方自治研究かまくら集会実行委員会

事務局

鎌倉市職員労働組合 TEL0467-23-1459

〒248-0012 鎌倉市御成町20番21号

鎌倉市福祉センター3F

申込先

135kama@kamakumi.com

FAX 0467-22-9841（鎌倉市職労）

[氏名・住所・電話又はメールアドレス

を記入して下さい。]

